

わかる! スタートカリキュラム

日文新版生活科教科書（上巻）に、
保幼小連携対応の
「スタートカリキュラム」が登場！

OPEN →

スタートカリキュラムとは…
小学校の学習や生活になめらかに
接続できるよう工夫された1年生
入学当初の指導計画のこと

生活科教科書
上巻



下巻



7枚の大判絵カードを
その場に応じて活用するイメージです。

さいしょの
いっぽ

いちねんせいになったら



2

「いちねんせいになったら」は、スタートカリキュラム（保育園、幼稚園との接続）のページです。生活科だけでなく、生活面や安全面など、様々な教育活動で使えます。



- その1 たのしいこといっぱい 4
- その2 ともだちになろう 6
- その3 できるといいね 8
- その4 きをつけてね 10
- その5 わたしのいちにち 12
- その6 じゅんびと かたづけ 14
- その7 じゅぎょうの やくそく 16

みんなのともだちだよ。よろしくね。



子どもたち、先生、みんなで見てください。

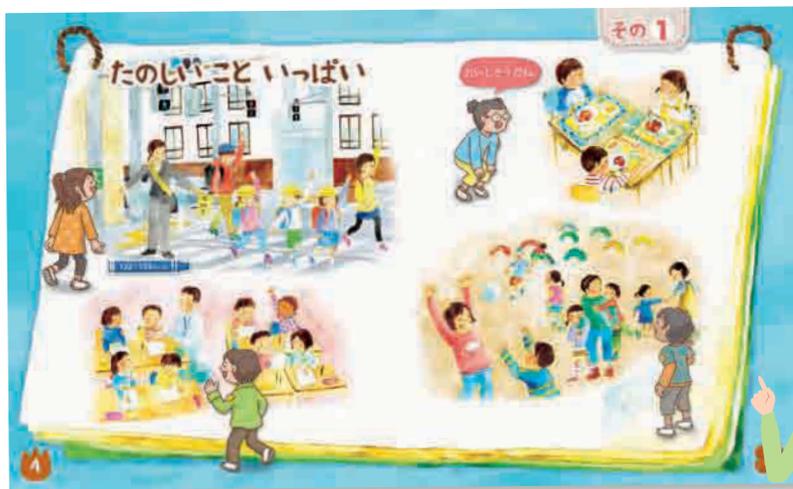
いろいろな場面で使えます

- 学校生活への適応（特別活動、学級活動、各教科で）
- 生活科を核にした合科総合的活動（学校たんけん初期など）
- 教科指導（学習の準備、片付け、授業の約束、ルールづくり）

「こんなことしたことあるよ」「わたしはこうだよ」といった話し合いが生まれます。



いつでも、どこでも、必要な時



朝の会でも
使えよう!

↑ **その1** P4-5
たのしいこといっぱい

経験したことがある
遊びを取り入れてみよう!



↑ **その2** P6-7
ともだちになろう

活用の参考例

[最初の1～2週間 (学校生活への適応)]

- 学校生活に慣れる (学級活動) +生活科



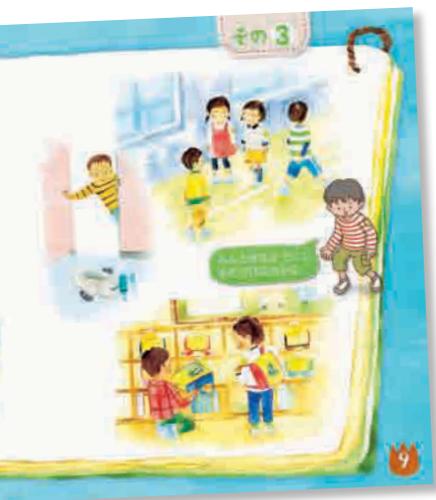
その1 P4-5 **その3** P8-9 **その6** P14-15
 たのしいこといっぱい できるといいね じゅんびと かたづけ

- 友だちと楽しく過ごせる, なかよくなる (学級活動) +生活科

その2 P6-7
 ともだちになろう



に...



↑ **その3** P8-9
できるといいね



↑ **その5** P12-13
わたしのいちにち

生活リズムを
ととのえたい時に...



安全指導って
だいじだよな...



↑ **その4** P10-11
きをつけてね

[生活科の第一単元を中心に 4月・5月 (他教科と関連させて)]

- 学校たんけん

その1 P4-5

たのしいこといっぱい

その2 P6-7

ともだちになろう

- 安全な登下校 (生活科+学級活動)

その4 P10-11

きをつけてね

- 家庭との連携 (生活科+学級活動) ※生活リズム

その4 P10-11

きをつけてね

その5 P12-13

わたしのいちにち

スタートカリキュラム (学校の実情に合わせて)



その6 P14-15
じゅんぴと かたづけ

みんなはちゃんと
できているかな。



※授業での言葉かけを
イメージしている。



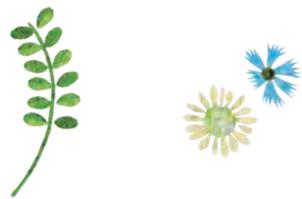
その7 P16-17
じゅぎょうの やくそく



東京成徳短期大学教授

和田信行

小学校入学後、最初に出会うのが生活科の教科書です。「いちねんせいになったら」と銘打ったスタートカリキュラムに特色があります。「かかわる力」「生活する力」「学ぶ力」の『三つの力』を示しています。これで、学校生活が楽しくスタートできます。



【教科学習の始まりに 4月】

- はじめての国語 ※学習の準備、片付けの時に…
- はじめての算数 ※授業をする上でのきまり、約束

その5 P12-13
わたしの いちにち

その6 P14-15
じゅんぴと かたづけ

【学び方、学習活動の見直し 5月～7月】

※夏休み以降も状況に応じて活用できます！

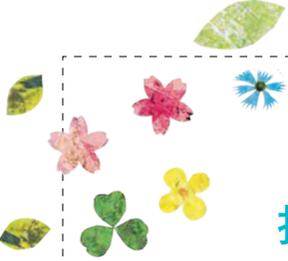
その7 P16-17
じゅぎょうの やくそく

巻頭ふろく

「いちねんせいになったら」を活用した 入学当初のカリキュラム例



	4月7日（月）	4月8日（火）	4月9日（水）	4月10日（木）	4月11日（金）
ねらい	第1週 テーマ【いちねんせいになったら】 ●1年生になったうれしさを感じながら、新しい先生や友だちと楽しく過ごす。 ●学校生活に必要なきまりや約束を少しずつ覚えながら、安心して過ごす。				
業前活動		学活 ●みんななかよし 手遊びや歌などの室内遊びをする。 ともだちになろう（P6-7）	6ねんせいにかみしばい をしてもらおう たのしいこといっぱい（P4-5）	6ねんせいと いっしょにあそぼう （しりとりゲーム） たのしいこといっぱい（P4-5）	6年生と いっしょに うたおう たのしいこといっぱい（P4-5）
1			国語 ● じこしょうかい をしよう 自己紹介ゲームをする。 ともだちになろう（P6-7）	音楽（0.5時間）+ 体育（0.5時間） ● うたやげえむ であそぼう 体を動かしたり、歩いたりしながらうたう。 たのしいこといっぱい（P4-5） ともだちになろう（P6-7）	行事 ●はじめまして 1ねんせい 他学年との交流をする。話の聞き方を学ぶ。移動の仕方、並び方を学ぶ。 できるといいね（P8-9）
2	行事（1時間） ● 入学式	生活 ● がっこうのことを しりたいな 手遊びや歌などの室内遊びをする。 ともだちになろう（P6-7）	道徳 ● がっこうのきまり 決まりや約束についての学習をする。 できるといいね（P8-9）	生活（0.5時間）+ 学級活動（0.5時間） ● できるといいね その2 机の中の整理の仕方、ロッカーの使い方、廊下の歩き方などを学ぶ。 できるといいね（P8-9）	国語 ● たのしかったよ 交流会を受けて、自分の考えを話したり、友だちの話を聞いたりする。 じゅぎょうのやくそく（P16-17）
3	学級活動 担任の名前を知る。友だちのことを知る。etc.	生活（0.5時間）+ 学級活動（0.5時間） ● できるといいね その1 トイレ、靴箱や傘立て、手洗い場など、すぐに必要なものの使い方を学ぶ。 できるといいね（P8-9）	図工 ● すきなものいっぱい 好きなものや、描きたいものを考えながら自由に描く。そのために必要な準備や片付けについても学ぶ。 じゅんぴとかたづけ（P14-15）	国語（0.5時間）+ 算数（0.5時間） ● きょうしつ のなかの ことば や かず をさがそう いろいろなものの名前やその数を探す。自分の考えを発表したり相手の話を聞いたりする。 じゅぎょうのやくそく（P16-17）	生活（0.5時間）+ 学級活動（0.5時間） ● わたしのいちにち 学校生活、登下校、家庭での過ごし方など一日のことを考える。 わたしのいちにち（P12-13）
4		一斉下校 安全な登下校の仕方学ぶ。 きをつけてね（P10-11）	学年下校 ● きをつけてかえろうね 安全な登下校について学ぶ。安全を守ってくれる人への挨拶の仕方を学ぶ。交通ルールを守って通学する。 きをつけてね（P10-11） わたしのいちにち（P12-13）	生活（0.5時間）+ 体育（0.5時間） ● みんなで あそぼう じゃんけんれっしゃなどの楽しい遊びをみんなで行う。 ともだちになろう（P6-7） じゅんぴとかたづけ（P14-15）	給食指導 ● おいしくたべよう 準備や片付け、挨拶、手洗いなどの指導をする。 たのしいこといっぱい（P4-5） できるといいね（P8-9）



小学校学習指導要領解説 生活編

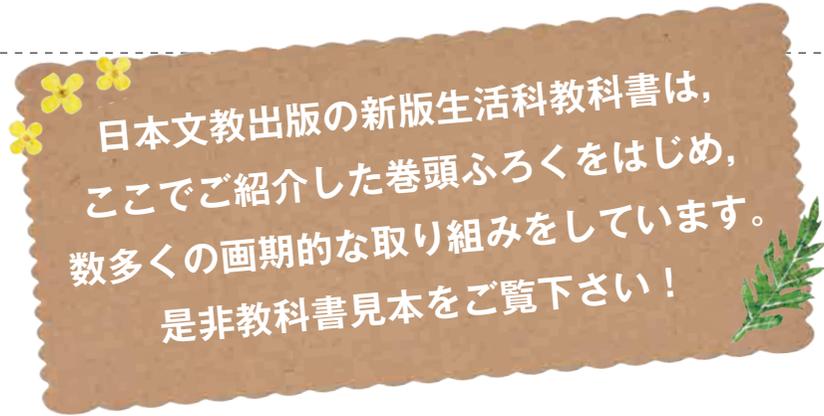
指導計画作成上の配慮事項より (P45)

例えば、4月の最初の単元では、学校を探検する生活科の学習活動を中核として、国語科、音楽科、図画工作科などの内容を合科的に扱い大きな単元を構成することが考えられる。

こうした単元では、児童が自らの思いや願いの実現に向けた活動を、ゆったりとした時間の中で進めていくことが可能となる。大単元から徐々に各教科に分化していくスタートカリキュラムの編成なども効果的である。

このように総合的に学ぶ幼児教育の成果を小学校教育に生かすことが、小1プロブレムなどの問題を解決し、学校生活への適応を進めることになるものと期待される。

入学当初の生活科を中核とした合科的な指導は、児童に「明日も学校に来たい」という意欲をかき立て、幼児教育から小学校教育への円滑な接続をもたらしてくれる。



日本文教出版の新版生活科教科書は、
ここでご紹介した巻頭ふろくをはじめ、
数多くの画期的な取り組みをしています。
是非教科書見本をご覧ください！

わかる! スタートカリキュラム

平成27年度版生活科教科書「上巻スタートカリキュラム」教授用資料

編集・発行人 佐々木秀樹

発行所 日本文教出版株式会社

〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
TEL: 06-6692-1261

本書の無断転載・複製を禁じます。

CD22075

日本文教出版 株式会社

<http://www.nichibun-g.co.jp/>

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
TEL:06-6692-1261 FAX:06-6606-5171

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16
TEL:03-3389-4611 FAX:03-3389-4618

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-14
TEL:092-531-7696 FAX:092-521-3938

東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵1-13-18-7F-B
TEL:052-979-7260 FAX:052-979-7261

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似9-12-1-1
TEL:011-764-1201 FAX:011-764-0690

